

来場者からの善意手渡す ●民謡交流チャリティーショー実行委員会が寄付金を贈呈



▲寄付金を津谷市長に手渡す、河田委員長と多賀谷一夫副委員長

歳末助け合い民謡交流チャリティーショー実行委員会（河田カツ子委員長）の代表者が、12月26日に市役所を訪れ、チャリティーショーの会場で集めた募金2万5572円を市に寄付しました。チャリティーショーは、民謡・民舞8団体が参加して行われ、会場に募金箱を設置して善意を募ったものです。

この日、河田委員長は「ショーには約200人もの人に来てくれた。これを福祉のために役立ててほしい」と述べ、津谷市長に寄付金を手渡しました。受け取った津谷市長は「地域の民謡を引っ張ってきた河田さんが呼びかけると、8団体も集まってくれる。市としてもありがたいこと」などとお礼を述べました。

理想的な住民自治の確立に尽力

●故北林照助氏に総務大臣表彰



▲長男の一成さんに総務大臣表彰を伝達する津谷市長

昨年11月に逝去された北林照助氏への総務大臣表彰の伝達式が、12月21日に市役所で行われました。

北林氏は、米内沢本郷地区の自治会長等で組織する「米内沢本郷会」の会長を長きにわたり務められ、理想的な住民自治の確立に尽力されました。

この日、伝達式には長男の一成さんが出席。津谷市長が表彰状を手渡し「自治会の活動にも尽力され、本郷会をまとめてもらったと聞いている。本当に多くの功績を残された方だと感じている」などと敬意を表しました。

一成さんは「自治功労では、叙勲受章などもあったが、今回は地域への貢献が認められ、嬉しく光栄に思っている」と受賞の喜びを述べました。

長年にわたり統計調査に尽力

●佐藤さんと畠山さんが大臣表彰を報告



▲豊富な調査経験を生かした指導や審査に尽力した佐藤さん（中）と畠山さん（右）

総務大臣表彰を受賞された佐藤キノ子さん（上杉）と経済産業大臣表彰を受賞された畠山トシ子さん（七日市）が、12月14日に市役所を訪れ、津谷市長に受賞を報告しました。

佐藤さんと畠山さんは、長年にわたり、国勢調査や工業・商業・農林業などの各種統計調査に携わり、豊富な調査経験を生かした的確な指導や正確な審査に尽力されました。

この日、2人は津谷市長に受賞を報告。津谷市長は「長年にわたり、統計調査員として苦勞されながらも続けてこられ、大臣表彰を受賞されたことを嬉しく思っている。今後とも北秋田市のためにご協力をいただきたい」などと受賞を称えました。

全員合格を目指して決意を新たに

●合格祈願バター餅贈呈式



▲村井会長から、合格祈願バター餅を受け取る久保さん

日本バター餅協会（村井松悦会長）による合格祈願バター餅贈呈式が、1月17日に市内中学校5校で行われ、鷹巣神社で合格の祈禱を済ませた「点が伸びる合格祈願バター餅」が受験生237人に贈られました。

このうち、鷹巣中学校（小笠原茂人校長）で行われた贈呈式では、3年生100人の参加のもと、村井会長が、生徒代表の久保咲子さんに合格祈願バター餅を手渡し「これまで努力してきたことを胸に、この第一関門に自信を持って立ち向かってもらいたい」などと激励。贈呈を受け、生徒を代表して堀内瑛光（あき）さんが「全員合格に向け、試験当日までみんなで頑張っていきたいと思います」などと決意を述べました。

明るく安心安全な街に

●街路灯寄贈式



▲寄贈の目録を津谷市長に手渡す、東北電力の尾形所長とユアテックの木村所長

東北電力（株）大館営業所（尾形安則所長）と（株）ユアテック鷹巣営業所（木村智所長）の両所長が、1月16日に市役所を訪れ、街路灯10基を北秋田市へ寄贈しました。

街路灯は、東北電力が灯具を提供し、ユアテックが取付けしたもの。鷹巣南小と鷹巣小の通学路の街路灯10基が、LEDタイプに交換されました。

この日の寄贈式では、東北電力の尾形大館営業所所長が「明るい街づくりを支援し、安全の確保、防災対策の一環として役立ててもらいたい」と述べ、津谷市長に寄贈の目録を手渡しました。

受贈した津谷市長は「地域の安心安全に有効に活用したい」などと感謝の気持ちを表しました。

今年の豊作を願う

●JA鷹巣町青年部「雪中田植え」



▲稲苗に見立てた稲わらの束を1株ずつていねいに植えつける岩谷部長

今年の稲作の豊凶を占う小正月行事の雪中田植えが、1月15日に大太鼓の館前で行われ、地域の農業者やJA鷹巣町の職員など約70人が今年の豊作を祈願しました。

この日は、JA鷹巣町青年部の岩谷政崇部長が、昔ながらのけら、菅笠姿で田植え人を務め、1・8メートル四方の雪田に、稲苗に見立てた稲わらと豆がらの束をていねいに植え付けました。その後、虫除けや田の目印となるわらぼうきを逆さにして雪田の中央に立て、大根の煮しめやナマス、デンプ、お神酒を供え、豊作を祈願しました。

岩谷部長は「昨年のような豊作になつてもらいたい」と願って植えた」と今年の五穀豊穡に期待を寄せました。